

社 協

み い り

【編集発行】〒731-0211 広島市安佐北区三入5丁目15番9号三入公民館1階

・三入地区社会福祉協議会 ・広報委員会 TEL・FAX・082-818-7337

・社協みいり各号の原紙(カラー)はホームページ：
三入学区連合自治会・社会福祉協議会で検索して下さい。

第81号

2016年7月

発行部数 2,450部

・目次 2ページ：三入社協役員名簿 3～4ページ：三入地区社協27年度活動報告、28年度予算
5ページ：三入ボランティアバンクの紹介 6ページ：愛の灯、おくやみ、地域の皆様からの声

特集『広島市三入・可部地域包括支援センター』の紹介

『広島市三入・可部地域包括支援センター』は、

◆今年1月に三入に移転してまいりました。

地域の皆さんに親しみをもってもらいたく

相談しやすい地域包括支援センターを目指して

職員一同がんばります。

センター長・井田 浩美

●活動の内容は

広島市三入・可部地域包括支援センターは三入・可部地域で暮らす高齢者の皆さんを総合的に支えるため、広島市から委託を受けて運営している公的機関です。

高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、ケアマネジャー、看護師、保健師、社会福祉士の専門職(11名)が相談に応じ、生活の中での「困ったな、どうしよう」を一緒に解決していきます。

■たとえば、

①介護保険サービスつてどうしたら使えるの？

②足腰が弱ってきたけど、どこか運動するところはないかね？

③悪質な訪問販売にだまされたけどどうしよう？

④介護に疲れてしまった。

⑤明日、退院することになった、家に帰って不安だなあ。

などのご相談に応じています。まずはお気軽にご相談下さい。

【介護や健康のこと】

介護が必要になるおそれがあると判断された方や要介護認定を申請して「要支援1または2」に認定された方が「介護予防サービス」を受ける支援を行い、また地域のサロンや老人会等で行われる介護予防講座等の支援もします。

【権利を守る】

認知症など判断能力が十分でない人の権利と財産を守る制度等の紹介や支援を行い、また悪質な訪問販売にあった等の相談や高齢者虐待に関する支援も行います。

【さまざまな相談ごと】

介護に関する相談や心配ごと以外に、健康や福祉、医療や生活に関することなどの相談、支援を行います。

【関係機関とのネットワークづくり】

高齢者の方が住み慣れた地域で安心して生活できるように、地域のさまざまな関係機関と連携し、切れ目のない支援体制づくりを行います。

●相談はいつでも・いつでも・どこでも

◆まずは、地域包括支援センターにお電話下さい。
相談を受け付けています。

広島市安佐北区三入五丁目16-31

電話 082-516-6611

FAX 082-516-6681

受付 月～金 午前8時半～午後5時15分

祝日、年末年始は除く



広島市三入・可部地域包括支援センター

◆三入地区社会福祉協議会役員

(平成 28 年 6 月現在)

会 長

佐々木和治 (下町屋 7 区) 町内会連合会会長

副会長

寺山ルミ子 (上町屋安佐可台) 福祉協力員部会長

岡田 豊 (下町屋 8 区) いきいきサロン部会長

横田 正幸 (桐原 18 区) 広報編集会云議議長

山口卓壮 (南原七十三石) ボランティア部会長

地域福祉推進委員

寺山ルミ子 (兼務)

理事

正岡 正暁 (上町屋 1 区) 町内会連合会

倉本 勝利 (上町屋 4 区) 町内会連合会

野々山公枝 (上町屋光洋区) 三入女性会

観 芳子 (下町屋 10 区) 三入女性会

下谷 洋子 (桐原 15 区) 三入女性会代表

民生・児童委員

森元 春江 (桐原 17 区) 福祉協力員

竹田 愛子 (桐原 19 区) 民生・児童委員

沖野 鈴夫 (南原上組) 町内会連合会

稲田 博之 (南原中組) 民生・児童委員

古本カズエ (南原下組) 三入女性会

監事

竹尾 均 (下町屋 7 区) 民生・児童委員

奥本 清志 (南原七十三石) 南原地区サロン代表

会計

越道 慶幸 (上町屋安佐可台) 民生・児童委員

事務局

山口卓壮 (事務局局長兼務)

池田憲二 (下町屋 7 区)

福祉協力員事務局

椿 稔治 (上町屋 4 区)

いきいきサロン事務局

齋木 信 (下町屋 7 区)

ボランティアバンク事務局

◆福祉協力員(四十三名)

★太字は地区代表

【上町屋地区】(八名)

★大上 正司 (上町屋 1 区)

佐々木芳雄 (上町屋光洋区)

角 広 忍 (上町屋 2 区)

河野 正明 (上町屋 3 区)

片山 保穂 (上町屋 4 区)

山手 忠三 (上町屋 5 区)

岩本 智之 (上町屋新山倉)

重河 素文 (上町屋安佐可台)

【下町屋地区】(十七名)

下崎 紀子 (下町屋 6 区)

中村 洋子 (下町屋 6 区)

熊谷 栄子 (下町屋 6 区)

谷川 有未 (下町屋 7 区)

紙川 俊士 (下町屋 7 区)

菅原ヒメ子 (下町屋馬場)

植木 芳雄 (下町屋睦)

山手 里美 (下町屋 8 区)

黒田 芳文 (下町屋 8 区)

野平加代子 (下町屋 8 区)

沼本 一行 (下町屋 9 区)

小笹 操 (下町屋 10 区)

梶田 直子 (下町屋 10 区)

外和 重雄 (下町屋 11 区)

阿口マサ子 (三入市営住宅)

立川 幸男 (下町屋 12 区)

大谷 邦雄 (下町屋 13 区)

【桐原地区】(十一名)

有本 里子 (桐原 15 区)

下谷 洋子 (桐原 15 区)

山田喜代子 (桐原 16 区)

森元 春江 (桐原 17 区)

荒石 正子 (桐原 18 区)

柿原 節子 (高松町内会)

★竹田 愛子 (桐原 19 区)

中村須磨子 (桐原 19 区)

徳丸 武司 (桐原 20 区)

仲信 昌紀 (桐原 20 区)

中和 知子 (桐原 21 区)

【南原地区】(七名)

下原 貞子 (南原上組)

山口 君枝 (南原中組)

藤重ケイコ (南原中組)

★古本カズエ (南原下組)

荒川 洋子 (南原下組)

折出 純子 (南原七十三石)

河野 和子 (南原七十三石)

◆代議員 (三十八名)

【上町屋地区】(八名)

児玉 正豊 (上町屋 1 区)

蔵杉美智男 (上町屋光洋区)

林 照二郎 (上町屋 2 区)

山中 泰 (上町屋 3 区)

大塚 繁夫 (上町屋 4 区)

谷口 大治 (上町屋 5 区)

村上 澄義 (上町屋新山倉)

大場 勝雄 (上町屋安佐可台)

【下町屋地区】(十一名)

池田 秀行 (下町屋 6 区)

河野 義治 (下町屋 7 区)

黒田 幸一郎 (下町屋馬場)

吉平 整 (下町屋睦)

黒田 芳文 (下町屋 8 区)

戸木 武彦 (下町屋 9 区)

瀧本 光浩 (下町屋 10 区)

濱井 英雄 (下町屋 11 区)

高木 悦子 (三入市営住宅)

立川 幸男 (下町屋 12 区)

山本 勝三 (下町屋 13 区)

【桐原地区】(十五名)

花本 昭三 (桐原 15 区)

中野 茂豊 (中応寺ファミリ)

筆谷十三子 (中応寺自治会)

下垣 祐二 (桐原 17 区)

西光 道雄 (桐山自治会)

荒石 正子 (桐原 18 区)

川口 陸江 (山根ニュータウン)

山本 正勝 (高松町内会)

松本 孝 (グリーンタウン)

竹田 愛子 (桐原 19 区)

田島 勇一 (丸子山自治会)

中尾 広志 (和自治会)

矢野 聖 (桐原 20 区)

小浦 修二 (桐原 21 区)

永田 亀次 (桐原 21 区下組)

【南原地区】(四名)

下原 敬章 (南原上組)

坂本 英美 (南原中組)

藤井呈四郎 (南原下組)

山口卓壮 (南原七十三石)

三入地区社会福祉協議会の活動報告

平成28年5月8日(日)に三入公民館において、三入地区社協の代議員会(定時総会)を開催しました。地域のみなさま方に前年度の事業活動の取り組み状況をご報告いたします。

はじめに

安佐北区社協の「新・福祉のまちづくり総合推進事業」の取り組み

三入地区社協では「支えあいのまち」を目指す活動の柱とされる次の「重点3事業」の取り組みを継続実施しました。

- 【1】安心ネットづくり推進事業 …「気がかりな人」への支えあい・援助
 - 【2】ふれあい・いきいきサロン推進事業 …地域住民のふれあい・交流の場づくり
 - 【3】ボランティアバンク推進事業 …地域住民の参加・支えあい活動
- また、自主事業として三入地区社協の活動目的である「地域住民の親睦と福祉増進を図り住みよく明るい健全な地域社会」を目指す次の「定例事業」を継続実施してきました。
- 【1】地域住民の交流や親睦を図るための「コミュニティ活動の助成・支援」
 - 【2】青少年の健全育成や、子供・子育てサロンなど「地域団体活動の助成・支援」
 - 【3】福祉増進・健康保持などをテーマとする講演会の開催、広報誌発行などの広報活動

重点三事業の個別報告

I 安心ネット(近隣ミニネットワーク)づくり推進事業

団塊の世代が次第に一線から退かれ、地域に戻ってこられる状況になっています。

福祉協力員部会では、これらの方々や民生委員の協力を得ながら、従来から取り組んでいる「福祉のまちづくり」推進に注力しました。

【具体的活動項目】

- 1、「救急医療情報キット」の配付継続
 - 2、「安心箱の配布」促進
 - 3、まごころ饅頭(和菓子)お届けの支援
 - 4、研修会の実施
 - ①福祉協力員と民生委員や、三入可部地域包括支援センター等との意見交換会
 - ②外部講師による地域福祉向上を図る講演会の開催
- 第6回「三入地区まちづくり研修会」
開催日：平成28年2月21日(日)
会 場：三入公民館
講 師：一般法人 リエゾン地域福祉研究所 代表理事 丸山 法子 氏
内 容：暮らしと介護のいままでとこれから…地域福祉と社会保障制度の今後
参加者：三入地区社協・三入自治連・福祉協力員・民生委員ほか「95名」

II ふれあい・いきいきサロン推進事業

- 1、サロン代表者会議を年間2回開催しました。(平成27年11月、平成28年4月)
- 2、平成27年11月13日開催の代表者会議には、三入社協会長、社協理事、各地区代表(各部会副会長)、各サロン代表の合計19名の参加を頂きました。
- 3、各サロンの活動状況、活動を通しての問題点、今後の活動など活発な意見交換を行いました。
- 4、安佐北区社協 宮田 明典主任を招き、当地区外のサロン活動の状況をDVDを見ながら紹介を頂き、サロンの活動に大変役立ちました。
- 5、平成27年6月10日介護予防サロン研修会を開催しました。会員60名、一般の方10名ほか総数76名の参加を頂き「カラダによく効く、大人のラジオ体操」と題して講義と実技を受けました。
- 6、新しいサロンが誕生しました。いきいきサロンひまわり(代表 角川 晃)です。

【平成27年度 月別・サロン別 行事参加者数】<延べ参加者数 2,674名>

開催月⇒	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
上町屋	8	8	13	25	8		8	24	29	25	8	28	184
町 屋	20	34	22	19	21	20	41	16	39	39	19	22	312
山 倉	69	73	93	104		68	61	60	72	27	69	88	784
下町屋	31	9	55			17	18	25	28	24	30		237
しあわせ	9	25	9	20		19	20	30	20	30		30	212
あおぞら	12		10			9	11		12		10		64
横 川	41	18	43	22	18	33	10	10	20			10	225
桃 の 里	6	7	12	19	9	7	7	6	6	6	6	6	97
桐 の 里	13	13	13	13		13	13	13	14		13	13	131
南 原			23					21					44
金毘羅会	23	8	16	34	8	8	8	49	18	19	65	30	286
ひまわり	10	10	9	9	9	10	9	7	7	6	7	5	98
参加者数⇒	242	205	318	265	73	204	206	261	265	176	227	232	2674

Ⅲ、三入ボランティアバンク推進事業

平成27年度も、毎週月曜日にボランティア委員が三入公民館に駐在し、皆さんからの要望をお聞きすると共に、各地区代表ボランティアバンク委員による対応・調整を行いました。
なお、受付専用の電話番号は818-7337です。

【活動の経緯・実績等】

- 1、過去10年間の活動経過を分析し、ボランティアバンク登録者の見直し（登録のお願い）等を行いました。平成27年4月の登録者数は44名（内・女性18名）です。
- 2、作業依頼件数は27年度<23件>、作業参加延べ人数は121名でした。

【ボランティアバンク活動の年度別支援活動実績件数】

年度(平成)	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
①子育て支援	21	17	21	17	17	12	9	6	10
②高齢者の支援	30	29	11	13	12	13	10	12	6
③地域行事の支援	7	26	19	9	15	10	6	1	3
④公共場所の美化	7	2	2	8	13	7	10	9	4
活動件数合計	65	74	53	47	57	42	35	28	23

■ 参考資料

【ふれあい・いきいきサロンの名称と代表者名】

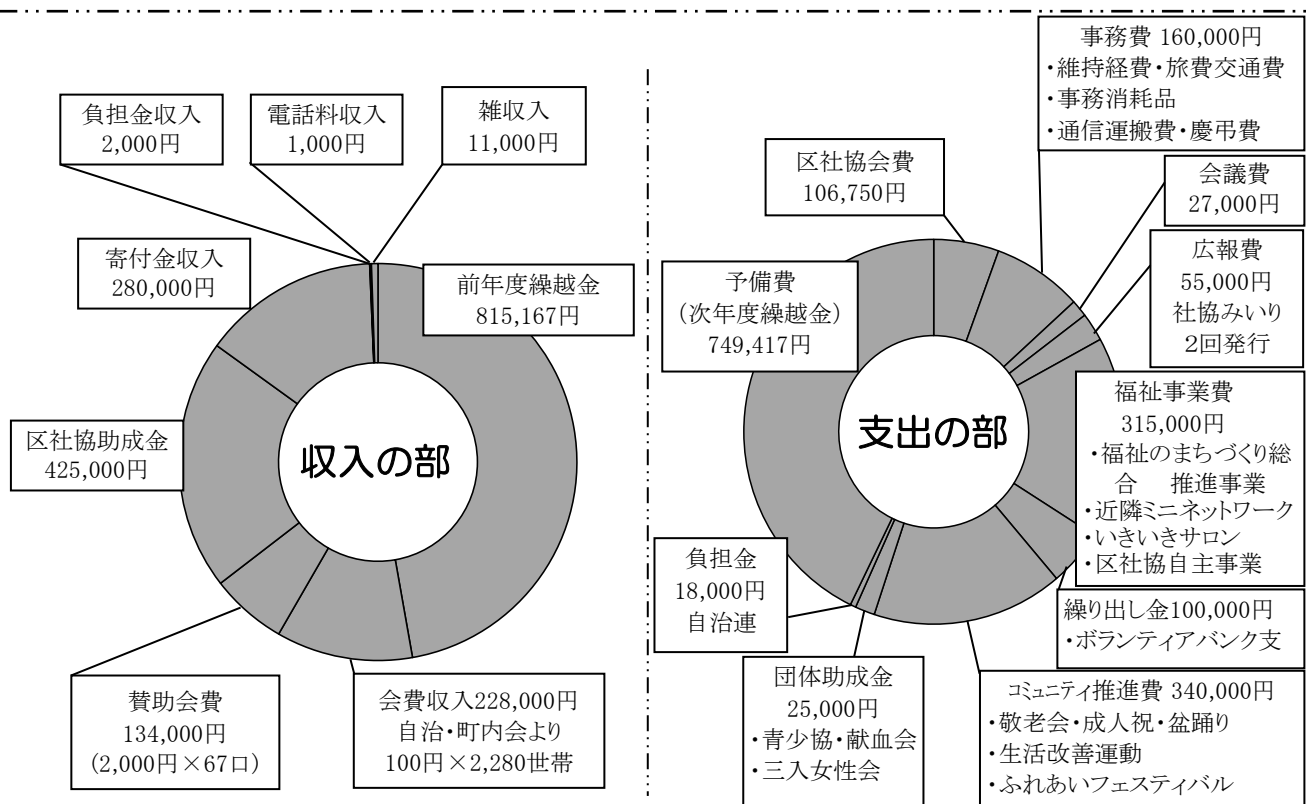
上町屋地区(3サロン)		下町屋地区(6サロン)		桐 原地区(2サロン)	
上町屋	松浦 章子	下町屋	山田 卓二	桃の里	竹田 愛子
町 屋	富永 道夫	しあわせ	河野 義治	桐の里	下谷 洋子
山 倉	椿 稔治	あおぞら	石川 訓三		
		横 川	国野 正三	南 原地区(1サロン)	
		金毘羅会	岡田 豊	南 原	奥本 清志
		ひまわり	角川 晃		

【平成28年度 ボランティアバンク活動の地区代表委員】

上町屋地区	大上 正司	正岡 正暁	加藤 広巳
下町屋地区	齋木 信	池田 秀行	
桐 原地区	藤井 了		
南 原地区	山口 卓壮	河野 登	加藤 昇

三入地区社会福祉協議会／平成28年度予算の内容

予算額 合計／1,896,167円



『三入ボ ランティアバンク』の紹介

『三入ボランティアバンク』とは、三入地区社協の中に、平成18年に立ち上げ今年で11年目の活動を行っています。(前4ページの記事も参考に読んで下さい)

■ 主な活動内容は

- ① 子育て支援【公民館／児童館／小学校／地域行事】での
 - ・ 子供行事の支援・物作り教室など
- ② 高齢者のみ生活世帯の支援活動
 - ・ 植木剪定・家具の移動
 - ・ 大型ごみ処分・家廻りの清掃など
- ③ 公共場所の美化活動
 - ・ 公共備品の補修・公園など地域の清掃・通学路の草刈や清掃など
- ④ 地域組織活動の支援
 - ・ パソコンでの資料作成・行事の準備活動や写真撮影など

今回は、②の高齢者のみ生活世帯の支援活動の流れを説明します

三入地区でのアンケート(高齢者)の分析から、無償では頼みにくい、ルールを決めてほしいなどの意見、他方、ボランティア活動の基本は無償なのですが、依頼の内容によってはボランティアの負担ということになりかねず、作業者の負担軽減として、平成24年度から活動メンバーは利用者から支払いをうけることにしました。あくまでも実費相当の支払いであって報酬という位置づけにはしていません。

無償でないため、人手が必要なきときには気楽に、そして遠慮なく声を掛けてみて下さい。

● 要請したらどのような進められるの？

- ① 電話またはファックスをし、人の派遣を要請して下さい。

◆ 要請先は

ボランティアのメンバーが事務所に駐在し相談を受け付けています。

毎週／月曜日

午前10時～午後3時の間
電話・ファックスともに

818-7337

● 又は近くの福祉協力員さんへ

- ② 要請を受けて、バンク登録者の中から対応できるメンバーを探します。

- ③ 対応できるメンバーが登録されているいたら、メンバーが依頼の内容及び現地を確認して人数・時間などから見積りを行います。

- ④ 見積りを確認していただいた後に、両者ではなしあつて日時などを決めてもらい仕事に取りかかります。

- ⑤ 要請者は仕事が終了したらメンバーに見積り時に合意した実費をお支払い下さい。

- ⑥ ご依頼の仕事ができるメンバーがいらない場合は、その旨を要請者に連絡します。

● いくら位かかるの？

お手伝いするメンバーは基本的には手弁当ですが、剪定バリカン・草刈り機の使用料／燃料代・現地までの交通費などの実費をお支払いください。

実費の単価は左記の通りで、この表を基に見積りします。

ご依頼時の参考にして下さい。

(例) 左記の単価表を基に計算しますと、2人で1時間かけて植木の剪定をした場合、費用はおおよそ1300円となります。

『実費一覧表』			
	機材	単価(円)	単位
①	機械(草刈機)などの使用料	200	1機1時間
②	燃料代	150	1機1時間
③	動力以外の工具使用料	50	1機
④	交通費	300	1人1往復
⑤	車両の使用料(運搬など)	1,000	1台1時間
⑥	購入材料費	実費	領収書による

例) ①+②+④=650×2人=1300円

● 誰が・なにを頼んでもいいの？

- ◆ 高齢者の方の生活世帯なら、どなたでも、

日常生活での不安・困りごとは、まずはご相談してください。

(注)

- ① (資産に関する休耕田の草刈りなどは実施していません)

- ② 三入地区内に親族が居られる場合お断りする事があります。

● 人材求む！

貴方の技と気持ちを是非

『三入ボランティアバンク』に登録して生かしてみして下さい。

- ◆ 現在、上町屋・下町屋・桐原・南原の合計4チームの編成で活動を実施しています。

- ◆ 誰もが安心して暮らせる『微力ですが、無力ではない』

- 三人のまちづくりをめざして、

- ◆ 何時かは我が身『出来る人が出来る時に・無理をしないで活動できる』仲間作りを進めています。

- ◆ 機械・工具類はボランティアバンクで用意されています。

- ・ 自分で作業される方には、

- 工具類の貸出しも実施いたしております(200円/1日)

おくやみ

(平成 27 年 12 月 20 日から
平成 28 年 6 月 24 現在)

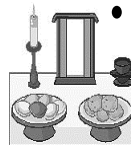
次の方々がこの間にお亡くなりになられました。ご生前のおもかげを偲びつつ、謹んでお悔やみ申し上げます。

上町屋	末吉 ナミ	様	90 歳
上町屋	和崎 寅夫	様	88 歳
上町屋	香川 景治	様	74 歳
下町屋	神田アキエ	様	88 歳
(平成 27 年 7 月 11 日死去)			
下町屋	岡田千恵子	様	84 歳
下町屋	岡田 康吉	様	67 歳
下町屋	中杉恵美子	様	80 歳
下町屋	山本 虎男	様	91 歳
下町屋	長山 哲郎	様	74 歳
下町屋	山本 彰	様	84 歳
下町屋	綿貫 輝真	様	81 歳
下町屋	関本 道春	様	90 歳
下町屋	池田 護枝	様	91 歳
下町屋	村田ミチ子	様	69 歳
下町屋	木下 一夫	様	78 歳
下町屋	龍花 鏡智	様	77 歳
下町屋	日浦 英子	様	84 歳
桐原	梅田マツエ	様	77 歳
桐原	沖田 雅子	様	84 歳
桐原	中村 秀明	様	67 歳

桐原	牛嶋 藤雄	様	82 歳
桐原	世並としお	様	74 歳
桐原	古賀 邦博	様	86 歳

南原	宮崎 一	様	78 歳
南原	助信チヨミ	様	92 歳
南原	中村 積	様	84 歳

愛の灯



次の方々が香典返し等に代えて心のこもったご厚志を寄せられました。これは地域福祉の向上に対する深いご理解の賜物であります。ご厚情に対して心より厚くお礼を申し上げます。

下町屋	山本 勇	様
桐原	梅田 春吉	様
桐原	牛嶋 賢司	様
桐原	古賀アサ子	様
南原	中村ユリ子	様

三入社協へのご寄付

次の方から善意のご寄付を頂きました。地域の社会福祉事業に対するご理解、ならびにご協力に感謝を申し上げます。

下町屋	栗栖 清様
下町屋	山本 勇様

●地域福祉推進委員ついでご存知ですか？

地域福祉推進委員 寺山 ルミ子

平成元年に地区社協に設置されました。その役割は、

- ①安佐北社協との連絡調整を行います。
- ②地域福祉活動を広報誌などで広く皆様に知らせたり、民生委員さんや自治・町内会さんとの連携を深め、福祉問題を把握し、援助協力、問題解決に取り組みます。
- ③三入社協の福祉活動を推進するために、各種団体や組織への協力をお願いしています。

当三入地区は、上町屋、下町屋、桐原、南原の四地区から成り立っており、歴史的背景から「まちづくり」はこの四拠点が中心となつて推進展開してきております。

三入地区社協としてこの四地区から、それぞれ副会長が選出されており、色々な問題が起こった場合、貴方の地区の副会長まで、お声をかけて下さい。一緒に考えていきたいと思ひます。

●子育てサロン「アンパンマン」をご紹介します

「こんにちは よくきたね」の声が三入児童館に響きわたり、やがて小さな足音がパタパタと聞こえ、玩具がいっぱい有るお部屋に入り楽しい時間が過ぎます。アンパンマンの始まりは、お母さん方数人で立ち上げた子育ての不安や、情報交換の場でした。

やがて親も子も成長し中学生になると会を綴じようかの声が出てきましたが、次に立ち上げるのは難しいのでは？と主任児童委員が受け継ぎ、地域の応援を仰ぎながら今に至っております。

子供が手を離れ遊んでいる間、お母さんの子育ての悩みや不安を聞き、出来る限りのアドバイスをしたり又、土砂災害の犠牲にあつた父母が「命に替えて私達・母子共々の命を助けてくれました」と涙ながら打ち明けられた時、皆で同苦し泣きました。改めて命の尊さを語り合い、帰り際には、「両親を亡くし心が悶々としていました」がサロンに来て良かった、明日から頑張れそうです」と笑顔に成られた時にはサロンの皆が涙から笑顔に変わりました。

人数は未だ多くは有りませんがサロンに来てほつりとした数時間を語り合つてみませんか？

開催日 毎月第二 第四の金曜日
朝十時～十一時半まで

対象者 幼稚園迄の幼児

(兄弟の参加は自由です)

お休みの日 春休み 冬休み

(児童が使用するからです)

スタッフ 主任児童委員 民生委員

福祉推進委員

共催 三入つ子支援クラブ

三入地区社会福祉協議会